

クラウド型プロジェクト管理・チームコラボレーションツールの 米国 Wrike 社、日本市場進出

あらゆる規模のビジネスや会社に適した作業管理のためのソリューションを提供

世界約 140 カ国にクラウド型のプロジェクト管理、チームコラボレーションツールを提供する Wrike, Inc.（本社：カリフォルニア州シリコンバレー、創業者 & CEO: Andrew Filev）は、日本でのビジネスを本格展開するため、東京丸の内にて日本法人 Wrike Japan を設立しました。Wrike は、CEO である Andrew Filev のリーダーシップの下、カリフォルニア州シリコンバレーに本社を構えています。日本は 6 番目の拠点となり、これにより世界 5 カ国に 6 拠点を有することになります。Wrike は 2018 年、北米で最も成長が著しい企業の一つとして、デロイトの Technology Fast 500 に 5 年連続で選出され、また Forrester Research による企業向け共同作業管理ツールで 2 度にわたり「リーダー」に選ばれています。

Wrike はエンタープライズ向けのワークマネジメントプラットフォームです。チームや部門のニーズに沿って簡単に設定を調整し、最高のパフォーマンスで素早く結果を導き出すようサポートします。法人用のセキュリティとワークマネジメント機能を完備しており、「働き方改革」を強力にサポートする Wrike プラットフォームは、従来の業務スタイルを継続したい経営陣と、柔軟性を求める現場の両者のニーズに応えます。大規模プロジェクトの完遂・人材管理・バランスの取れた業務量の調整など、企業活動に不可欠な業務を支援するため、Wrike は以下に紹介する強力なツール、機能、および統合性を兼ね備えています。

- フリーアドレスやリモートワークはもとより、全社的にもシームレスなコラボレーションを実現
- 各人材への仕事の割り振りや業務量を可視化
- 効率的な資産配分やリアルタイムの現状追跡を通じて、事業をより素早く完了
- ボトルネック回避に向け、作業の優先順位の再調整や、業務の再配分を容易に行い、プロジェクトの遅延を回避
- 資産の利用状況、計画と実働時間を分析。360 度全体を見渡せる高度なレポートを作成し運用コストを削減、さらに優れた人材のバーンアウト（燃え尽き症候群）を防止

Wrike の CEO である Andrew Filev は、次のように述べています。「最近日本のお客様への満足度調査によると、93% が Wrike は組織にとって重要であると回答し、72% がワークスタイルに改善が見られたとの回答があり、この結果に満足しています*。日本市場は Wrike のグローバル成長戦略の要であり、すでに当社の収益のかなりの部分を占めています。この勢いを今後も維持していけることを願っています。そしてお客様が、業務をより良く管理し、連携を強化し、適材適所の人材活用を実現されるよう、当社は最大限の支援をさせていただきます」*2019年4月社内調査より

今後、Wrike Japan は 10 名の社員とともに、日本における本格的な展開を行い、3 年間で 50 名の採用を目標に活動する予定です。現在、日本国内では 700 を越えるお客様が Wrike を利用しています。日本市場の年間売上高は、前年同期比で 150% の伸びを示し、Wrike の世界上位 5 市場の一角を占めています。また、[Wrike は株式会社電通国際情報サービス \(以下、ISID\) とのパートナーシップ](#)を通じ、一連のワークマネージメントプラットフォーム ソリューションの日本における販売網を拡大しました。

ISID の副社長執行役員である豊田操は次のように述べています。「私ども ISID は、日本における Wrike の最初の戦略パートナーになれたことを喜ばしく思っています。単なる業務管理を越え、人材やその活用状況まで同時に管理する優れたツールを求める声は、このところ目立って増加傾向にあります。現在、日本企業は働き方改革関連法の遵守・多角化する労働力・顧客の期待値の高まりに至るまで、実に様々な課題に直面しています。私たちは、これらの課題のそれぞれに対処するソリューションを提供し、お客様が大規模プロジェクトを押し進める中で、それぞれのチームが進化した形でコラボレーションを成し遂げるお手伝いができることを嬉しく思います」

また、お客様の一つであるカシオ計算機株式会社（以下、カシオ）は、プロジェクトの円滑な管理とその正確性の向上のため情報開発部にて、2017 年に Wrike のプラットフォームを初めて導入しています。この他にも、Giraffe、Griphone、サイバーエージェントグループの株式会社グレンジなどが Wrike を導入しています。

Filev は次のように述べています。「私たちはカシオが当社の顧客であることを光栄に思うとともに、Wrike のプラットフォームが将来的により大きなスケールでお役に立てると信じています。今後も情報開発部へのサポートを深め、カシオとの関係強化に努めてまいります」

Wrike について

Wrike はあらゆる市場のリーダーたちに向けたワークマネージメントプラットフォームです。Wrike のプラットフォームは顧客の皆様がビジネスの最重要な目的に沿って、これまで体験したことのない効率的な方法で最終的な結果を出すことを可能にします。いかなる事業規模でも、その管理・自動化・完了までをサポートするあらゆるツール・機能・インテグレーション能力を備えており、チームがベストの結果を出すために必要なすべての要素を一つのデジタルワークプレイスで整理できます。Wrike は 2006 年に創立され、本社をカリフォルニア州シリコンバレーに構えています。Ogilvy ティファニー、エデルマンといった一流企業を含め、19,000 を超える組織や企業から信頼を得ており、世界 140 カ国に 2 百万のユーザーを有しています。同社は 2018 年、4 年連続で Bay Area News Group のベストのワークプレイス賞を受賞、さらに San Diego Business Journal より仕事をしたいベストプレイスの一つとして選ばれました。より詳しい情報は以下ホームページをご覧ください：www.wrike.com。

お客様



18,000を超える

組織と200万人を超えるユーザー

Wrikeプラットフォームでは、スタートアップやSMB、エンタープライズチームが作業を管理、自動化して完了するために必要なツールと機能、そして統合を兼ね備えた唯一のデジタル作業スペースを確保できます。チームの規模に対応したこのソリューションにより、チームの最高のパフォーマンスを引き出します。

グローバルなプレゼンス



カリフォルニア州サンノゼのヘッドクォーターに加え、カリフォルニア州サンディエゴ、アイルランドのダブリン、オーストラリアのメルボルン、ロシアのサンクトペテルブルクにオフィス構えています。

2006年に設立されたWrikeは、世界中に700人を超える従業員を持ちます。組織が重要なビジネスの目標を達成し、今までよりも高い生産性で仕事をし、そして結果を出すためのチームでの取り組みや作業が管理しやすいものになるよう、Wrikeの従業員は全力で取り組んでいます。

■ Wrike のあゆみ

- 2006 年 ベータ版でプラットフォームをリリース
- 2007 年 市場初めてとなるガントチャートを立ち上げ
- 2012 年 リアルタイムテキスト共同編集機能が登場
- 2013 年 Wrike Enterprise をリリース
Bain Capital Ventures からシリーズ A 資金を調達
- 2014 年 Gartner Research により「クールベンダー」に指名される
- 2015 年 デロイトの Technology Fast 500 に入選
アイルランドのダブリンに EMEA 本社を設立
カリフォルニア州サンディエゴに事務所を開設
Scale Venture Partners が主導し DCM および Bain Capital Ventures が参加するシリーズ B 資金を調達
- 2016 年 Wrike Marketing を立ち上げ
デロイトの Technology Fast 500 に 2 年連続で入選
Forrester Research による企業向け共同作業管理ツールでリーダーに指名される
- 2017 年 6000 万を超えるタスクが Wrike プラットフォームで行われるようになる
デロイトの Technology Fast 500 に 3 年連続で入選
- 2018 年 1 億を超えるタスクが Wrike プラットフォームで行われるようになる
カリフォルニア州サンノゼに新しいグローバルオフィスを開設
オーストラリアのメルボルンにアジア太平洋地域本部を設立
デロイトの Technology Fast 500 に 5 年連続で入選
Forrester Research による企業向け共同作業管理ツールでリーダーに指名される (2 度目)

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

共同ピーアール株式会社 佐瀬 (させ)、干場 (ほしば)

Tel: 03-3571-5176 E-mail: wrike-pr@kyodo-pr.co.jp